

## 日本伝熱シンポジウムへの出展

5月18日～20日岐阜の長良川国際会議場で開催された「第59回日本伝熱シンポジウム」へ企業PRとしてポスター展示に参加をしてきました。

このシンポジウムは専門的な研究発表会の場であり、通常参加している各種展示会とは大分雰囲気異なっていました。

研究発表の中には、弊社が製作して納めさせて頂いた真空チャンバーをご使用頂いている大学の研究室を複数確認することができ、最先端の研究開発の一助として貢献できていることを非常に嬉しく思いました。

### 《真空チャンバーを納めた実績のあるお客様と発表のテーマ》

東京大学 発表テーマ：グラフィットを用いた3次元的な熱流制御による  
高性能ヒートスプレッドの実現  
製品：アルミ真空チャンバー(2点)

弘前大学 発表テーマ：溶融金属液滴の衝突過程における凝固と流動がもたらす  
界面模様  
製品：4側面アクリル真空チャンバー

会場となった「長良川国際会議場」の外観です。

日本を代表する世界的建築家 安藤忠雄氏の設計によります。  
この会議場のすぐ横には鶺鴒で有名な長良川の清流が流れており、  
対岸の小高い山の上には岐阜城を望むことができます。

※注) 写真は長良川国際会議場のホームページから引用させて頂いております。



**AKADA**  
真空チャンバー・真空タンクの設計・製作  
**赤田工業株式会社**

**コア技術・技能**  
設計 レーザー加工 機械加工 溶接作業 リークテスト

**自社製品**  
真空チャンバーセット商品  
アクリル製アルミ真空チャンバー  
中・大型真空タンク  
大型SUS真空チャンバー  
小型特殊アルミ真空チャンバー  
小・中型SUS真空チャンバー  
小型真空タンク

**会社概要**  
赤田工業 株式会社  
〒399-8602 岐阜県北安曇郡池田町大字会場6-108-75  
TEL: 0261-62-2235 FAX: 0261-62-9071  
URL: www.akada.jp (英)  
vacuum-chamber.jp (セオリー専用HP)  
Email: info@akada.jp  
代表 赤田 秀孝文  
資本金 1,000万円  
設立 1964年8月11日  
社員数 46名 (男:38名 女:8名)

**製品**  
・真空容器、耐圧容器の製造  
・各種省力機械、専用機械の製造物(フレーム、ベース)から  
部品加工まで  
・サイズは、100×100mmから2,500×6,500mmまで  
・材料は、S5400、SUS304、A5052、C2801、FC他

**2つの技能と1つの技術**  
技能: 溶接加工と機械加工  
技術: 真空知識

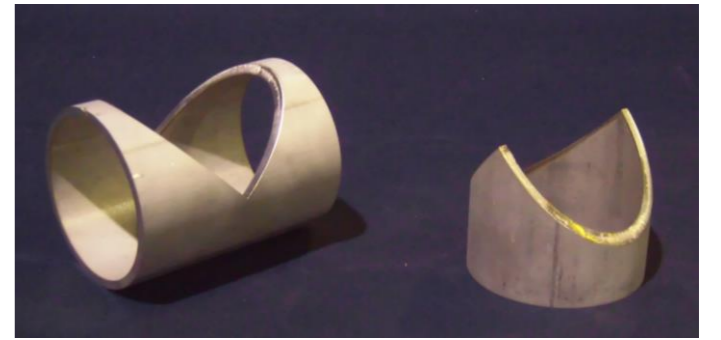
**技能士一覧**  
特級技能士/機械加工 4名・機械検査 1名  
職業訓練指導員/機械科 9名  
普通技能士/2級:3名 3級:6名  
数値制御装置/1級:2名 2級:1名  
フライス盤/1級:1名 2級:2名  
数値制御フライス盤/1級:8名 2級:1名  
マシニングセンター/1級:1名  
機械検査/1級:4名 2級:8名 3級:16名  
機械プラント装置/2級:1名 3級:1名  
工業衛生(機械検査)/2級:2名  
構造物施工/1級:2名 2級:1名  
機械保守/1級:1名 2級:3名 以上計 のべ78名  
溶接評価試験/のべ15名  
品質管理検定/のべ3名  
ビジネスキャリア検定/のべ15名

今回の展示に合わせて、  
展示パネルを新調しました

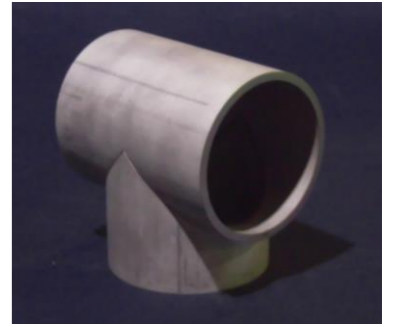


## 鉄の料理人とマシンの紹介

- ・機械名 炭酸ガスレーザー加工機  
「FG-150」
- ・メーカー ヤマザキマザック株式会社 製
- ・機械の特徴



- ① 加工最大寸法  
角パイプ 150×150×8,000 (mm)  
丸パイプ φ150×8,000 (mm)
- ② 加工特徴  
長尺の丸パイプ、角パイプ材を任意形状に、  
加工、切断、付き合わせなど容易に加工できます。



- ③ こんな事でお困りではありませんか？  
・パイプの切断・穴あけに時間（工数）が掛かる。  
・パイプの接合溶接は間違えやすく、不良が多い。  
・パイプ、型鋼の溶接部分の開先加工に時間（工数）が掛かる。  
・パイプ同士の接合部の加工が難しく、不良が多い。  
・丸穴以外の加工（スリット、長穴）があり、フライス、マシニングセンターなどで加工している為、費用が掛かる。  
等ありましたら、お気軽にお声掛け下さい。ご相談致します。

- ・所属課 製造部 板金課 レーザー班
- ・職位 経営社員（入社4年目）
- ・氏名 パヒム カマル プラサドゥ（ネパール出身）
- ・入社日 2018年11月 信州大学工学部ロボット工学科卒業
- ・機械担当日 2019年6月～

- ・技能検定資格等 日本語能力試験 N2 R2年  
機械検査 2級 R2年  
半自動溶接基本級 SA-2F R2年

- ・趣味・好きなこと  
新しい技術を学ぶことです。  
休日に妻と買い物に出掛けることです。

- ・この機械で挑戦したいこと  
小さい材料に複雑加工をすることです。

- ・鉄の料理人とは！！  
お客様の求める「味」に会う品物を作ることだと思います。



## ✿ K6活動紹介 ✿

社員が毎月1件以上、仕事の改善を考えるという取り組み「K6活動」を行っており、実施報告書を提出しています。

「K6」とは、改善・向上・節約・協力・結果・工夫のことです。

今回はその中から1件をご紹介します。

**実施者：板金課 K・Aさん**

**内容：回転台で溶接作業をする際に、製品を固定する治具を製作しました。**

・改善前の加工内容 **作業時間：60秒**  
1台ずつバイスを緩めて製品の付け替えをしていました。

・改善後の加工内容 **作業時間：10秒**  
丸棒の材料にネジが切っている治具を作成することで製品の付け替えをスムーズにすることができました。



※効果 1個当たり→50秒短縮、今回は品物が12台の為、  
50秒×12台=600秒(10分)の改善をすることができました。

ちょっとした小さな改善ですが、提案し実施することが大切です。

## SDGs(持続可能な開発目標)私たちは何をすればいいの？

さまざまな経済活動によって環境問題は起きます。

企業が存続していくため、生活していくにはお金が必要です。

しかし地球の環境を破壊すればその恵みを享受できなくなります。

大切なのは、その間違いを繰り返さないようにすることです。

考えてみよう・・・

- ・環境と人権を守りながらお金を稼ぐ。
- ・環境や人権に配慮しないと人々にそっぽを向かれる。

### \*世界を変えるための17の目標\*

【目標 8】 働きがいも経済成長も。

【目標 9】 産業と技術革新の基盤をつくろう。



取組事例：経営理念及び経営目標を社内で共有している。

- ① 経営理念を毎朝唱和し、毎月1回理念活動として小集団ミーティングを実施しています。
- ② ビジョン年度方針、部門方針を年2回方針発表会に、全員参加で行っています。

### 編集後記

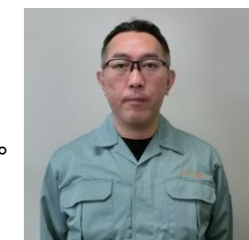
この頃、暑い日が続きますが、皆様、熱中症対策はどの様にされておりますか？

塩分補給を行い、体調管理を十分に行ってください。

又、皆様のご意見、ご感想を頂いた方には記念品を次回号と一緒に送りますので、皆様、メールor FAX等お待ち申し上げます。 総務編集スタッフ一同

## \*新しい社員紹介\*

- ◇ 三浦 崇史 (2022年2月入社) ◇ 生年月日 1973年10月18日
- ◇ 家族構成 4人(妻、娘2人 中学生と高校生です)2023年3月に家族全員移住予定です。
- ◇ 出身 東京都 高円寺というカオスな街で生まれ育ちました。  
子供が生まれてからは、埼玉に住んでいました。
- ◇ 趣味 キャンプ・カヤックで川下り。最近では、家族でボードゲームも嗜みます。
- ◇ 長野に来てよかったこと  
ほぼ全て良いですが、やはり一番は、素晴らしい景色です。  
仕事が忙しい時でも、外の景色を見るだけで、ノンストレス状態です。  
あと、車通勤できるのが最高です。
- ◇ 長野に来て驚いたこと  
夜道が思っていた以上に暗かった。鳥が車にぶつかる勢いで飛んでくる。  
(車道脇から飛び立って、あえて車の前を横切るのが意味わからないです。)
- ◇ 長野でやりたいこと  
スキー・登山・その他、おすすめがあれば教えてください。
- ◇ その他メッセージ  
“たかし”という今となっては絶妙にダサイ名前が、この歳になると愛おしく感じます。たかしで良かったと思っています。



## 今後の展示会の出展予定

- ・ IVC-22 会期：9月12日(月)～9月14日(水)  
会場：北海道札幌市 札幌コンベンションセンター
- ・ 諏訪圏工業メッセ 会期：10月13日(木)～10月15日(土)  
会場：長野県諏訪市 諏訪湖畔諏訪湖イベントホール
- ・ VACUUM2022真空展 会期：10月19日(水)～10月21日(金)  
会場：東京ビックサイト西ホール



上記、展示会に出展致します。皆様のご来場をお待ちしております。

### ☆営業からの一言☆

加工の問い合わせ、短納期のご相談など依頼のある方は、営業担当者までお気軽に  
お問い合わせ下さい。 営業部 森本・林・清沢・三浦

## 赤田工業(株)

長野県北安曇郡池田町大字会染6108-75

TEL:0261-62-2235 FAX:0261-62-9071

E-Mail: info@akada.jp URL: https://www.akada.jp

(シェア通信をメールにてご希望の際は、上記アドレスへご連絡

お願い致します。) 編集者:高橋・平林・富成・常田・進藤



☆赤田工業(株) HP☆  
担当：営業部  
森本・林・清沢・三浦



☆真空チャンバーHP☆  
セミオーダー製品  
担当：生産技術 平林